

会議録

令和2年第4回

仙南地域広域行政事務組合
教育委員会定例会会議録

令和2年11月25日開議

令和2年第4回仙南地域広域行政事務組合教育委員会定例会会議録

1. 召集日時 令和2年11月25日（水） 午後2時
2. 召集場所 仙南芸術文化センター 会議室
3. 出席委員 教育長 船迫邦則，委員 佐山富夫，委員 佐藤よし美，
委員 阿部 誠，委員 鈴木仁一
4. 欠席委員 なし

5. 説明のため出席した者

教育次長兼視聴覚教材センター所長 加藤雅章、
仙南芸術文化センター館長 玉渕博之、
仙南芸術文化センター主幹兼企画係長 山家史弘、
仙南芸術文化センター総務係長 渡部勇造、
教育係長兼文化振興係長 佐々木洋佑、
主査 山田純土、主事 星井理賢

6. 開 会 午後2時

7. 令和2年第3回仙南地域広域行政事務組合教育委員会定例会会議録の承認について

船迫教育長	会議録について承認を求めます。
(質 疑)	<ありません>との声
船迫教育長	質疑ないものと認め、会議録を承認します。

8. 会議録署名委員の指名

船迫教育長	私のほか、鈴木仁一委員にお願いいたします。
鈴木委員	はい。

9. 報 告

報告第1号 令和2年10月から11月までの主な事業等の経過について

視聴覚教材センター事業の経過については佐々木係長、仙南芸術文化センター事業の経過については星井主事より、資料1にてご報告申し上げます（報告後、事業の様子をまとめた映像をご覧いただいた）。

(質 疑)	
船迫教育長	ZOOM 講座の反応はどうでしたか？
佐々木係長	このコロナ禍でやったことないけれども使ってみたい、というご要望の中で実施しました。ネット回線が使えるのが必須条件で、村田町さんからご依頼があり、フリーWi-Fi ができるのが武家屋敷だったので、そこを会場に実施しました。1回慣れてしまえば、みなさん使えるようになっているようです。今年度から始め、最近も他でやってみたいという相談を受けていまして、需要があると感じています。
船迫教育長	いろいろな人たちの関心が高いということなんだと思います。
佐藤委員	斎川公民館での研修の概要を教えてください。
佐々木係長	社会教育主事の研究会ということで行ってまいりました。斎川公民館は公民館大

	賞を受賞されたということで、事業の内容を聞いてきました。最終的に地域を盛り上げる、地域づくりにつなげた活動について、いろいろな取り組みを行っているんだと、とても学べる内容が多かったです。
鈴木委員	iPad 講座については、町民のニーズに応じてということで、生涯学習課が企画し、教材センターにご協力をいただいたとのことで、参加者から好評だったと聞いています。学校もタブレットが準備でき次第、活用していくわけで、教育委員会の中でも使いこなせるようになっていかなければならないので、今後も引き続きご指導、ご協力をいただきたいと思います。
船迫教育長	ほかに、質問はございませんか。 <なしとの声>
	報告のとおり承認

10. 議 事

議案第 1 号 仙南地域広域行政事務組合視聴覚教材センター事業の見直し（案）について

視聴覚教材センター事業の見直しについて、加藤教育次長より別紙(資料 2)にてご説明申し上げます。

(質 疑)	
鈴木委員	令和 3 年度予算に反映するというので、力強い説明だと思いました。学校教育ではデジタル化はもう必要だということで、進んでいます。この計画(案)も教材から講座へということで、今後はオンライン配信での研修もできることになるかと思っています。オンラインでの研修が日常的になってきていて、今回の事業見直しをぜひとも実現していただき、学校現場でも大いに活用させていただきたいと思っています。
船迫教育長	先週、柴田町内でも宮城教育大学教授の講演を学校にしながら受けるということを行いました。大画面を通して、ただ聞いているだけでなく質問ができる。今回は初めてだったこともあり、ドコモさんに入っていたいただいて、町内 9 校にドコモスタッフ 1 名ずつ来ていただいた。この計画を行うことで、教材センターに頼めばできるというところに到達していければと思いますので、実現できるようよろしくをお願いします。
阿部委員	いろいろと変わってきている中で、我々が教員のときは、借りにきて、子どもたちに見せていた。視聴覚担当の先生もいるが、視聴覚教材センターに電話をすればアドバイスをしてくれる、相談ができる、視聴覚教育が受けれるようになればと思いますので、よろしくをお願いします。
船迫教育長	職員がプロから学び、いろいろな場で活用して行ってほしいと思います。
加藤次長	市町の財政状況もあるなかで、新たな予算をつけるというわけではなく、従来の予算の範囲内での、予算の組み替えで対応を考えております。ご理解をお願いいたします。
佐山委員	視聴覚教材センターの分野は、変化があまりに激しくて追いつけないと感じています。教材などが YouTube 化するなかで、今後どうなっていくのか疑問に感じています。また、社会が集団から個別化しています。難しい問題であるが、今回の見直し、方向性としては良い案が出ていますし、説得力もあると思います。財政的な面からもいろいろ必要であるが、教育という視点から見て、先を見通しながら、考えていくしかないと思います。一般の人たちがあまり気づかないことも、

	先取りして後押ししてほしいと思います。それと、学校現場では、セキュリティ関係、情報リテラシーも最初に学ばなければなりません。柴田町、七ヶ宿町、村田町さんなどで先行してやっている取り組みを他の市町でも続けて行ってほしいと思います。
佐藤委員	新たな取り組みということで、白石和紙が取り上げられていて、地域の文化保存はとても良いと思います。地域の掘り起こし、発掘につながってほしいと思います。学校、社会教育、生涯学習との部署とも連携を深めてほしいと思いますし、幅広い活動につながってほしいと思います。今回は七ヶ宿町などで行ったとのことですが、他の市町でも事業を行ってほしいです。
船迫教育長	ほかに、質問、異議はございませんか。 <なしとの声>
	原案のとおり決定

議案第2号 令和3年度仙南地域広域行政事務組合視聴覚教育事業計画(案)・仙南広域圏の振興発展に資する事業計画(案)について

上記の計画(案)について、佐々木係長より別紙(資料3)にてご説明申し上げます。

(質疑)	
佐山委員	専門部会の役割を変えていきたいという説明があったと思いますが、教材を選定するっていうことを今もしているのですか。
佐々木係長	交通安全、防災のDVDなどは、特定の時期に重なりやすいので、教材が足りなくなり、購入の要望があります。このほか、16ミリフィルム教材で毎年利用のあるものがありまして、16ミリにしかなかったものがDVD教材されるとほしいという声をいただくことがあります。利用者側から声をいただくものもありまして、専門部会にかけて意見をもらうこともあります。小学校、中学校の先生からまだネットにアップされていないものを要望されることもあります。
佐山委員	ネットなど、あまりにいろいろなところで教材が手に入れられる時代になったと思います。いろいろありすぎて、逆にどこから手に入れてよいのか先生たちもわからなくなってきている気がします。この教材は良いものだよと、紹介してくれるのも、教材センターの役割として必要だと思います。
佐々木係長	こちらとしても、ただ教材を選定するだけでなく、学校で必要とされる教材をお伺いし、こちらからも紹介できる、情報交換の場として専門部会を利用したいと思っています。
船迫教育長	小中学校の教育研究会などがあるので、そこに出向いて、情報提供してほしいと思います。
阿部委員	コロナの状況で、AZ9ジュニア・アクターズの人数はどうなっていますか。
加藤次長	昨年度は46名いました。今年度はコロナの多大な影響を受けていまして34名になっています。例年は10数名入っていただいています、28期生は3名です。学校の臨時休校が続いていたのが影響としてあると思います。残念ながら例年のように入っていただけていない状況です。来年もコロナが続くと数名となるかもしれません、全部で10名を切る状況になるかもしれません。なんとかしなくてはならないと思っています。今年度は緊急事態宣言でもなければ、コロナ対策をしっかりしながら公演を実施していきたいと考えていますし、もしロックダウンみたいな状況であっても関係者のみの公演、ライブ配信をしていきたいと考

	えています。
鈴木委員	この状況で、子どもたちの安全が保障されていることが大事なのだと思います。広報活動は大事なことだと思います。村田町でも中学1年生に対してジュニアリーダーの募集をかけたのですが、まったく応募がなく、ゼロでした。何とかしなくてはということで、それぞれの中学校の校長先生にお願いし、校長先生の写真入りの募集要項をつくり、配布し、12名の参加につながりました。繰り返し、根気強く広報していく必要、工夫する必要があると思います。コロナ禍で、課題や成果が明らかになったと思いますので、工夫しながら実施していただきたいと思います。
船迫教育長	AZ9については、首長さん方の理解、継続への強い願いが出てきています。うまくアピールしながら、継続していける策を出していければと思います。
佐藤委員	公演を見て、AZ9の事業については関心を持っています。コロナで活動ができないかもしれないという話を以前に聞いていて、今はレッスンも積み重ねができていてよかったと思います。子どもたちに良いことだなと思いますし、この状況で活動ができたということが、1つの大きな成果だと思います。観客が半分であっても伝わると思いますので、無事に公演ができることを願っています。
船迫教育長	ほかに、質問、異議はございませんか。 <なしとの声>
	原案のとおり決定

議案第3号 令和3年度仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター事業計画（案）について
上記の計画（案）について玉渕館長より、別紙（資料4）にてご説明申し上げます。

(質 疑)	
佐山委員	例年、すばらしい計画が出ています。コロナの対策はどうされて、どうお知らせしていますか。
玉渕館長	ガイドラインはホームページに公開しています。公演チラシにも記載しています。検温、マスク着用、スタッフのフェースガード、換気、座席の間隔を空けるといった対策など行っています。えずこ寄席のように公演を3回に分け、プログラム時間を短くするといったことも行っています。
佐山委員	外部から呼んでいる芸術家さんは困っているのですか？
玉渕館長	昨年度の3月くらいから仕事が次々にキャンセルがあったと聞いています。それから9月くらいまで仕事がまったくなかったと聞いています。なお、アウトリーチ事業ですが、本数は従来ほどの潤沢とはいえないですが、学校からの要望は多いと聞いています。
船迫教育長	ほかに、質問、異議はございませんか。 <なしとの声>
	原案のとおり決定

11. 協 議

次回教育委員会定例会の日程について

山田主査より、別紙（資料5）にてご説明申し上げます。

(質 疑)	
佐山委員	空いている日程を回答してからすぐに決めて連絡をいただくか、電話で相談をいた

	だくか、候補の日を3つくらいにさせていただくか、回答してから決まるまでに他の日程が入ってしまうので、対応していただきたいです。
加藤次長	承知しました。
船迫教育長	令和3年3月23日（火）午後2時から、次回の定例会を実施いたします。

12. その他

(1) 令和2年度仙南地域広域行政事務組合教育費一般会計補正予算（第2号）について
山田主査より、別紙（資料6）にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

(2) 令和2年度仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計補正予算（第2号）について
渡部係長より、別紙（資料7）にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

(3) 令和3年度仙南地域広域行政事務組合教育費当初予算（案）について
山田主査より、別紙（資料8）にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

(4) 令和3年度仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計当初予算（案）について
渡部係長より、別紙（資料9）にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

(5) 仙南ふるさと C-M（コミュニティ・メディア）グランプリについて
佐々木係長より別紙（資料10）にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

(6) AZ9 ジュニア・アクターズ第28回公演について
佐々木係長より別紙（資料11）にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

(7-①) 仙南芸術文化センター設備器具使用料の一部改定（案）について
山家主幹より別紙（資料12）にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

(7-②) 仙南芸術文化センター大規模改修等に係る検討項目について
加藤教育次長より別紙（資料13）にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

13. 閉 会 午後4時20分

上記の会議の顛末を記録し、その内容が真正であることを証するためにここに署名する。

令和2年11月25日

教 育 長

署名委員